

製品仕様書

RSD-SUNMAX-FL3015E PRO（ファイバーレーザー加工機／シンプル設計タイプ）

1. 概要

RSD-SUNMAX-FL3015E PRO は、ワークエリア 3000 × 1500 mm のファイバーレーザー加工機です。モジュール設計でコストパフォーマンスを重視し、主に薄板カット用途を想定したモデルです。

2. 主な特長

- ワークエリア 3000 × 1500 mm（定番サイズ）
- レーザー出力 1000～3000 W の範囲で選択（仕様により）
- 衝突防止などの切断支援機能を搭載（仕様により）
- 自動水冷機によりレーザーヘッド周辺を冷却
- シンプル設計で保守コスト低減を重視

3. 製品仕様

項目	仕様
型式	RSD-SUNMAX-FL3015E PRO
レーザー形式	ファイバーレーザー（IPG または Raycus：仕様により）
レーザー出力（各社共通）	1000～3000 W
波長	1064 nm
加工エリア [mm]	3000 × 1500
最高速度 [m/min]	30
外寸 [mm]	4480 × 2600 × 1900
重量	1400 kg
電源（参考）	AC220V / 50Hz / 60Hz / 60A
位置決め精度（参考）	±0.03 mm
対応データ形式（例）	DXF, PLT, AI, Gerber など（運用条件により）

4. 設置条件・必要設備（抜粋）

- 設置スペース：本体外寸に加え、作業スペースとして前後左右それぞれ最低 1.5 m 以上の空きが必要
- 電源：仕様に記載の電源容量を満たすこと（必要に応じて昇圧トランスを使用）
- 排気：切断粉塵・ヒュームが発生するため、排気設備（排送風機・ダクト・集塵機等）を推奨
- エア：アシストガスを使用する場合、ガス供給設備（ボンベ・レギュレータ等）を準備

5. 推奨オプション（抜粋）

品名	型式	用途/備考
集塵機（切断用）	—	粉塵・ヒューム対策
アシストガス関連	—	窒素/酸素など（材質・板厚に応じて）

6. 注意事項

- 本機はレーザークラス 4 相当の安全対策が必要です。保護具の着用、管理区域の設定、反射物・可燃物の管理など、レーザー安全運用を徹底してください。
- 仕様・外観は改良等のため予告なく変更される場合があります。最終仕様は見積書/受領仕様書にてご確認ください。

7. 構成（例）

- レーザー加工機本体
- 制御システム
- 自動水冷機（チラー）
- 排気系（排送風機・ダクト等：仕様により）
- 電源ケーブル／基本工具類（構成は納入仕様により異なります）

8. 保守・消耗品（参考）

- 使用状況に応じて、保護レンズ・ノズル・フィルタ等の点検/交換を推奨します。
- 集塵機フィルタ、排気系、冷却系（水冷機）等は定期点検を行ってください。
- 消耗品の型式・交換周期は、材質・粉塵量・稼働時間により変動します。

9. 免責

本書記載の仕様・外観は改良等のため予告なく変更される場合があります。最終仕様は、見積書／受領仕様書にてご確認ください。